

2017

管内概要



上：白木峰から
雲仙岳を望む
中：諫早湾干拓地
下：クリムソンクローバー
(中央干拓地前面堤防)



長崎県県央振興局

は じ め に

長崎県のほぼ中央に位置する県央地域は、東は有明海、西は大村湾、南は橘湾と、それぞれ特長を持つ3つの海に囲まれ、北には県立公園の多良岳が聳え、豊富な水と豊かな自然環境に恵まれています。多良山系の白木峰高原、山茶花高原、轟峡、野岳湖等では、豊かな自然を生かした観光振興の取り組みも進んでおり、轟峡は全国名水百選のひとつにもなっています。

県央振興局は、地方機関の再編により、県央地区・長崎地区・島原地区にあった9つの事務所を再編・統合し、平成21年4月に諫早市に開局しました。県央地域は県内外を陸路・空路で結ぶ交通の拠点として重要な位置を占め、本地域の交通体系の整備は、本県の発展のために欠かせないものとなっており、九州新幹線西九州ルートの開業に向けた島原道路に代表する幹線道路やまちづくりと連携した街路・道路の整備等に積極的に取り組んでいます。

また、県内唯一の一級河川である本明川をはじめ多数の河川を有しており、河川改修や治山事業など防災対策についても事業の促進に努めています。

農林業分野では、担い手の減少や高齢化、生産資材の高騰など多くの課題を抱えておりますが、地域の重要な基盤産業となる農業を目指して、品目別戦略を再構築、担い手の確保対策、個別経営体の経営力強化、加工・流通・販売対策の強化など、様々な取り組みを進めるとともに、諫早湾干拓地における大規模環境保全型農業の推進や、優良農地の基盤整備、県産木材の生産・流通拡大等による農林業の活性化に努めています。

保健分野においては、地域住民の健康増進、疾病予防、医療供給体制の充実を図るとともに、環境汚染、食中毒、感染症、毒物劇物等の重大な健康被害の発生防止など健康危機管理体制の強化に取り組んでいます。

また、「鳥インフルエンザ」や「口蹄疫」などの家畜伝染病の発生防止にも、細心の注意を払いながら県をあげて取り組んでいます。

さらに、平成28年度からは、諫早湾干拓事業によって創出された地域資源を利用した『『いさかん』魅力発見！プロジェクト』を進めており、市民・県民の方々が身近な地域資源に親しむきっかけづくりを行っています。

今後とも、より地域に密着した振興局を目指し、関係市町及び関係機関との連携を密にし本地域の発展のため、様々な取組を進めてまいります。

平成29年8月

長崎県県央振興局長 嶋田 孝弘

目 次

【本編】		
1	人口・面積	1
2	地理・地形	2
3	産業構造	3
4	管内市の財政状況	5
5	県税	6
6	商工業	8
	(1) 商業	8
	(2) 工業	9
	(3) 企業誘致	10
7	雇用	12
8	観光	14
9	交通	15
10	新幹線	16
11	教育	18
12	保健	19
13	農林	21
	(1) 農業	21
	(2) 農村整備	24
	(3) 森林・林業	25
	(4) 家畜保健衛生	27
14	建設	29
	(1) 道路	29
	(2) 河川・砂防	32
	(3) 港湾・漁港	34
	(4) 都市計画	36
15	振興局プロジェクト	38
16	市町合併の状況	42
17	地方機関の再編	
	(1) 再編前と再編後の体制	43
	(2) 県央振興局各部の所管区域	44
	< 県央振興局 組織変遷 >	47

目 次

【資料編】		
1	人口・面積	48
2	産業構造	
3	管内市の財政状況（歳入決算額、歳出決算額）	
4	商工業	49
	（卸売業、小売業、製造業、産業分類別製造品出荷額等、業種別事業所数・従事者数）	
5	観光（観光客、観光消費額、外国人観光客）.....	51
6	交通（JR九州乗降者数、空港利用状況）	52
7	教育 （管内学校別学校数・児童生徒数・教職員数、高等学校進路別卒業者数）	
8	保健	
	（1）医療供給体制	53
	（1）-2 人材育成	55
	（2）食品衛生監視指導	56
	（3）医薬品等安全対策	57
	（4）環境保全・廃棄物対策	58
	（5）健康対策	59
	（6）保健福祉対策	60
	（7）1人当たりの医療費	61
9	農林	
	（1）農業	62
	（2）農村整備	67
	（3）林業	68
10	建設	
	（1）道路	70
	（2）河川・砂防	72
	（3）港湾・漁港	78
【付録】		
	管内2市の概要	86
	県央振興局決算額調	91
	管内国県地方機関等	92

注) 本要覧内での「県央管内」「県央地区」とは、諫早市及び大村市です。
 ただし、税務部は島原市・南島原市・雲仙市を、保健部は東彼杵郡を、農林部については、長崎市・西海市・西彼杵郡・東彼杵郡を含みます。